一般質問から

足寄・陸別町議会の9月定例会での1般質間のなかからの主な内容

陸別

藤沢勉氏　町道の管理と二次構およびバルククーラーの導入計画はどうか

杉田町長　町道二〇〇㌔のうち舗装は一八㌔で八・七%で時間を要する砂利敷は支障のないようにし、沿線の草刈りは他町村を参考にしたい、二次構は本年六月末に小利別からトラリまでを一括して東部地区として十月中に指定をうけたい、バルククーラーは五十三年度からリースで三カ計画で実施したい

高橋誠氏　行政区域変更の結果はどうか、林道の整備、酪農振興資金の増額ブルドーザの使用についてききたい

杉田町長　自治会制度に変更したが、将来分割や統合希望の地区もあるので改正したい林道整備については販売の時代で重要なので森林組合ともはかり前向きにすすめる、酪農資金は一千四百三十万円を造成したが一件三十万円では現状にそぐわないので慎重に検討したい、ブル使用の廃止と申しあげたが、町内業者のヒマなときにまとめて使用するなど農協とも相談して結論を出したい

全日制の高校の新設を

新藤万亀男氏　林道網の整備として丸瀬布〜ルベシベ〜足寄間の運動をすすめるべきではないか、中学校の統合がダメなら危険校舎でやるのか、高校の全日制を設置すべきで二百五十名の中卒者はいるのだから地元にあれば九割は入る、池田、本別、足寄へ二百名も通学して世話になる必要はなくなる

杉田町長　林道網の大規模は難しい、町内の産業道路を優先して三五線林道の昇格、陸別〜オンネトー線の道々昇格をすすめたい

佐々木教育長　陸中の改築は財源的に統合を考え話し合いをすすめているが予定よりおくれている、事務的に意志統一されなければすすめられない、老朽化しており一日も早く整備したい、高校の設置は単にあつた方がよいだけではなく、道としての配置計画があり入選協に諮問して検討しているが最終的な答申はされていない、意見がまとまつていない、陸別へ普通科を設置するかどうかについては委員会で正式に協議したい

矢鋪正信氏　臨時職員の雇用の考え方はどうか、各種審議会、委員会の活動が休止状態のものがあり、企画課と振興公社は区切りをつけるべきでないか

杉田町長　臨時職員は基本的には臨時の事務を扱うが、保育所などは冬期間は園児の増減が甚だしく通年雇用は難しい、総合開発審議会は構想がまとまつてひらく、振興対策委員会は検討したい、公社と町との関係は軌道に乗るまで応援していく

北村国義氏　墓地には給水設備などないので不便で特に婦人が困る、一間川沢（栄町）の道路を整備する考えはないか

杉田町長　ただちにはムリだが給水関係は火葬場の方へ設けたい、一間川は昨年五月の水害で国鉄側の工事をしており三六㍍の河川修理をしているので、明年以降、通路が狭いので障害物件が出るので移転問題があつて難しいが、民有地の諒解を得て拡巾すれば支障なく通行できるので関係者と話し合いたい

西岡光男氏　恩根内部落の児童の通学援助対策はどうか

佐々木教育長　小学生は四㌔、中学生は六㌔以上の遠距離の場合となる

明るくなつた上足寄線

渡辺平吉氏　栄町地区の道路網の整備、町道、道々国道などの整備、陸別川の護岸工事の見通しはどうか

杉田町長　一間川は道費河川改修を行ない移転補償の問題があり所有者の理解か必要だが、栄町全体の道路整備は都市計画に該当しないので町単独の負担が大きいので早期には困難である、町道のオンネナイ線は地域の方との話し合いがおくれているが全線の改修をすすめたい、上足寄線は道から先般見にこられ明るい気がする　畜産センターへの傾斜については道の視察で測量されるので早く整備されるものと考える、国道二四二号線は跨線橋が多く地すべりの関係でおくれているが早期完成を運動していく、陸別川の護岸は来年上流の調査をし、五十三年度に四㌔の調査計画を樹て着工は五十四年度の見込みと考える

渡辺氏　栄町は排水もないのに留意してほしい、護岸は元高校橋から共和への道路だけでもやつてほしい

足寄

板谷捷平氏　先般の土地明け渡し請求事件のように民有地を調査もせず使用していないか、管財係を一名増員して成果があがつたかどうか、白ろう病対策として池北線の基幹病院にする考えはないか、最近ある部落で火災が発生してポンプが間に合わなかつたときくがどうか

小林町長　町有財産管理について不備の点を昨年から改善につとめ台帳の整備はおわつたが、戦前から未処理のものもあり一挙にはいかないので毎年計画的にすすめたい、白ろう病の通院患者は町内二十四名、本別九名、陸別八名、営林署関係は足寄十八名、本別十名だが、町は才一次の検診機関とし、高いものは才二次病院として釧路の労災病院を活用しているので、旅費助成を考えたい、七月十四日の中足寄の火災は分団が中心であたつたが、操作に馴れない団員が油のスイすぎでエンジンがかからずおくれたときく、器具の整備は充分だつた

多治見敬一氏　へい獣処理場は中札内に完成したが、法定伝染病でへい死したのは受入れないのでどうするか

三井石油化学が道東にカラ松の建材工場をつくる計画があると報道されているが森林面積の多い足寄と陸別が手をくんでサブ工場誘致の考えはないか、林業労務者退職金制度は陸別も年内加入へもつていくというが足寄はどうか、学校における緊急時の避難用具はどうするか

小林町長　へい獣の法定伝染病の扱いは町内数ヵ所に埋設場を設置する、三井石油化学は個々の誘致運動ではなく北海道として運動しており、サブ工場については流動的である、林業労務者の退職金制度は事業主の掛金がブレーキとなつて八月実施がおくれており、百四十業者、二千二百人の半数以上が加入し明年四月からにこぎつけたい

谷教育長　安全対策としてロープ、ハシゴ、避難袋などがあるが重複災害のおそれもあり、さらに協議していく

工事金の支払いに疑義

矢野寛一氏　UHB、HTBの中継アンテナ設置の要望があるがどう考えるか

条例、規則、契約、約束などを守るべきだが、疑問を感ずる点があるがどう考えているか

小林町長　UHB、HTBは現在管内では帯広市に無人局があり一部はかろうじて受信している、設置には多額の経費がかかり相当数のスポンサーがなければ難しい、どのくらい経費がかかるか調査したい、才二点は山手通り街路工事の検定にあたつての措置、判断についてと思うが、一応八月十二日に検定がおこなわれたさい一部ブロック積みの工事に高さの違いが出てきた、お盆を前にして大きな工事で四千五百七十万円の工事費で一千万円が前渡金で差引き三千五百七十万円の大きな金額となるので高さの違いは十三万円くらいで大きな問題ではないとの検定者の判断で手直しさせることで決裁したが、条例、規則その他にかんがみ反省している

矢野氏　町長はお盆を前に業者のために条例を破つた、工事もおわつていないのに金を払つたと一町民から私に通報があつた、収入役は条例にもとずいてやるのかどうか、町長が支払い命令を出そうが、収入役は拒否できる、しかも山手通り工事の業者と町長とはただならないあいだがらでありそういう仲だからこそ条例、規則を守つてもらわねばならないがどうか

小林町長　業者と町長との関係が深いとは考えないし公私の区分は考えている三千五百七十万円の工事の実態のなかで私的な考えはない

鷲岡収入役　山手通り工事の支払いは当時の契約書検定書など所要の手続きによつて支払つた

矢野氏　書類上の審査はそうでも実際には十三万円ほどはできていない、公文書偽造ではないか

丸谷建設課長　この工事は四千五百七十万円で工期は九月三十日、検定は八月十二日、支払いは十三日で十二日に検定のさい一部ブロック基礎の高さの間違いの手直しを算定したところ十三万七百七十六円で請負額の〇・二六%と少額なので手直しと判定して検定をおえたが、ご指摘のとおり深く反省してこんご充分注意したい

鷲岡収入役　一般的に通常は書類審査によつて確認している

矢野氏　〇・二六%が残つているのに支払つたのか

鷲岡収入役　引渡し書もあり完了したものとした

矢野氏　それでは公文書偽造ではないか

小林町長　手直し工事との判断で処理したので公文書偽造ではないが、慎重を欠いた点を深くおわびする

小坂山は十一月に協議

石田富男氏　意欲的苦手登用の人材配置を考えるべきでないか、清掃業務の直営はどうか、採石、砂利撒布、除雪などの請負はどうか、現業業務の公社方式や民営移管はどうか

小林町長　人件費増高を押え、新陳退謝をはかり若手職員の登用を考える、じん芥処理は無料化により日量三トン程度が十五トンにふえており新しい方向を見出したい、現業業務の公社化や民営については慎重に検討したい

石田氏　町のダンプは年二万二、三千㌔だが一般は六、七万㌔は走つている、町の運転手は四十名もいるがいつまでも運転手はできないのでないか

小林町長　民間とは違うが職員の質の向上をはかり研修につとめてもらう

鳴海一郎氏　小坂山の開発にあなたは政治生命をかけるといつたが夢物語りにすぎないのではないか、人件費の自然増による財政上の問題はどうか

小林町長　ハイランドの小坂山開発計画は道の調査による報告書が出て、一千㌶に近い大規模な本道において例のない余暇開発であり、現在の経済状勢のなかでは困難性があるので部分的な段階的な対応で、具体的にはスキー場などのアドバイスがあつた、明年四月から環境アセスメント条例が施行されるので、こんごのすすめ方については道側の審査をうけて十一月上旬に企業側と協議する段階となつている、人件費は四十六年度は百六十七人で二億八百十八万円で一九・六%、五十年度は白八十四人で六億四千五百二十九万円で二四・八%で三〇%をこえることは考えられない

大塚正夫氏　芽登温泉の伊東綱四郎氏がお湯と用地を提供されるいうが、町ごして老人の保養施設として伊藤氏の好意を無にすることなく、計画すべきでないか、学園都市の誘致は容易でないが、大学の移転によるミニ学園都市の誘致はどうか

小林町長　芽登温泉は無料で運営せねばならず、年間の利用、冬場の交通など困難性があり五十七年以降に検討したい、ミニ学園都市に帯広市が指定されており、町が誘致する段階でない

大浦武夫氏　町道芽登川に三ヵ所の木橋があり、近年大型車の通行、旭丘に育成牧場ができ支障があるので鉄橋に架換の考えはあるか、芽登市街中央三差路の切替はできないか、芽登川上流の護岸、道路作業員の休憩詰所はどうか

小林町長　芽登川沿線は道々清水谷線の一部変更を道と協議しており、永久橋にしてもらう、市街三差路護岸、作業員詰所は充分に検討する

松崎稔氏　木彫民芸事業はすでに一千万円近い赤字だが、こんごの見通しはどうか

小林町長　当初業者に要請したが、やむなく町営となつたが三、四年後に民営に移管したい

高橋佳夫氏　カラマツ間伐材の加工についての対策指導はどうか、本年度から小松の沢林道を実施しているが、関係者のなつとくのうえで実施すべきではないか、中部都市区画整理事業は五十四年度完成のハラがまえをもつのか、明年からの西小改築時の危険、騒音対策はどうか

小林町長　カラ松材の消流については道森連と折衝し町の森林組合を中心にすすめる、小松の沢には経過があり施工の手順で迷惑をかけ関係者と協議した、都市計画は財政上の問題でおくれたが、道と協議し本年度から特別の起債で五十四年度完成を一年早めて五十三年度に完成したい

谷教育長　西小の改築にともなう安全、騒音対策は東小の場合を反省し、町側と請負業者側が一堂にあつまり安全、騒音対策について書面をとりかわし、工程については校長と協議し、授業時間帯に支障のないよう大きな音響をともなう工事は土曜、日曜、夏休みとしたい

大自然のなかの人工美
ーいで湯のふるさとー
観光と
保養の
♨
芽登温泉
足寄町芽登　T二八五五

赤外線焼付塗装ブース導入！
エナメル焼付塗装　オールUSA塗料使用
札幌陸運局認証　整備　板金　塗装
ムトウ自動車工業
足寄町　T五一　二五七八　三七一九

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　T五一二三二一番

西独スチールチエンソー全機種
震動防止（三G以下）認可記念景品付特売実施
防震付刈払機各メーカー品
景品付特売中
日立　マキタ　東和　電動工具
機械の修理は誠実本位の当店へ！
造林用具
諸機械商
鈴木鋸刃物店
足寄町大通り　T五一二三〇七